



今月のシーニック・バイウェイ

謹賀新年



横島展望台からの日の出(延岡市北浦町・北浦ICから車で20分)

新年号にちなみ、蒲江・北浦大漁海道エリア内の初日の出スポットをご紹介します。
豊後水道・日向灘の大パノラマが堪能でき、水平線から昇る「初日の出」は最高ですよ！
皆様の一年が朝日のように光り輝くことを願っています。

(写真提供: 延岡観光協会)

地域資源（宝）の紹介コーナー



地域で活動する人



◆木梨 雅孝(キナシ マサタカ)さん

～日豊海岸ツーリズムパワーアップ協議会会長～

日豊海岸続きの臼杵、津久見、佐伯の地域共通資源として「日豊海岸 豊後井街道」に取り組まれている木梨さん。「九州食の大宴会@別府全国井サミットin別府」や「第8回全国井サミットinかのや」の参加など、井に囲まれています。

ご趣味は読書。司馬遼太郎の歴史物を主に読まれています。登場人物の人生観や重大局面での決断などとても参考になり読書で気分転換を図ると同時に歴史のロマンを愉しまれているそうです。

木梨会長のコメント

「四国の玄関口である臼杵の地の利を活かして、日豊海岸と四国とのつながりを発展させていくため井街道に磨きをかけたい。」と語って頂きました。



木梨 雅孝さん

日豊海岸ツーリズムパワーアップ協議会とは：臼杵市・津久見市・佐伯市の観光協会の中にある各地域ツーリズムパワーアップ協議会で構成。「日豊海岸」という共通の理念の下で連携を図りながら、地域の活性化の取組みを促進するために設立されました。



歴史・文化・自然・景観資源



◆九紋龍大五郎の碑(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で7分

本名は、日高大五郎と言い蒲江町の猪串浦に生まれる。(生年月日・年齢不詳)若い頃、「関取」を目指して大阪相撲に入門。力士となったきっかけは王子権現の奉納相撲で優勝したことに始まると言われています。

日高家の位牌には戒名と並んで俗名九紋龍大五郎、大正二年(1913年)一月二十六日没と書かれています。年齢は書いていないので何歳であったか分かりません。



九紋龍大五郎の碑

四股名の由来は、掌に一文銭が九枚並べられるということから九紋龍と呼ばれるようになったそうです。(一文銭は直径が約2.5cm)ちなみに残されていた九紋龍の手形の大きさは、26cmだそうです。

相撲は「かんぬき」を得意技としたが、この決め手を用いて締め付けられると、相手側は動きがとれなくなって下手に動けば腕の骨が折れ、相撲が取れなくなるという危険性があったため、封じ手として禁止されました。

写真の記念碑は昭和八年、地域の人達はその功績を称えて建立したものです。



◆西浦小学校(佐伯市蒲江)

西浦小学校では、総合的な学習の一環として地元食材を使った新商品づくりに挑戦、4・5・6年生13人が「カマエのカレーパン」を開発しました。エソ入りのルーにカマスのフライを蒲江の海藻「ハバ」を練り込んだきじで包み、油でカラッと揚げています。もっちり、ジューシー、カリカリの新食感のカレーパンです。

このカレーパンで第4回こども屋台選手権(12月4日開催、大分県内25組参加)にてグランプリを獲得しました。過去2年準グランプリでしたが、今年度で閉校になる西浦小学校には記念すべき受賞となりました。

優勝!



カマエのカレーパン



こども屋台選手権の様子

◆すりみとあげみ

延岡市北浦・南浦エリアの家庭料理であり、周辺で販売されている「すりみ」と「あげみ」。もともとは、残った魚をムダにせず食材として家庭で利用されていたものです。

主にこのエリアで多く水揚げされる魚種のエソ・シイラ・アジ・イワシが主原料で、手作業で内臓を除去し、丁寧に洗浄して臭みを取り除き、三枚におろし、小骨ごと丁寧にすりつぶして味付けしたものが「すりみ」です。

また、「すりみ」を約160℃くらいの低温で、形を整えながらじっくりと火を通したものが、「あげみ」といいます。

「すりみ」はひと口大に丸めて、お吸い物や味噌汁の具に、「あげみ」はそのままスライスして、おかずやおつまみにしたり、野菜やイカ・タコなどと醤油ベースで煮こみ、海鮮煮物に食べ方はいろいろです。



「すりみ」「あげみ」



日豊海岸国定公園



食



◆モイカ(アオリイカ)

モイカは、冬のイカの王様で新鮮な刺身は肉厚で甘味が濃く美味しい一品です。また、一夜干しもあり、ご飯のおかずにも、お酒のつまみにもおすすめです。

今の時期、蒲江ではモイカを干している風景に出会えるかも！



モイカ干しの風景

◆寒ブリ

いよいよ寒ブリの季節です。気温も海水温も下がり、この時期ブリが一番美味しくなります。

佐伯市蒲江で養殖された「寒ブリ」は、脂がのった絶品の魚です。刺身や熱めし(あつめし)、照り焼き、ブリしゃぶなど美味しい食べ方も沢山あります。



寒ブリ

お知らせ

◆「第3回東九州リレーマラソンIN延岡」開催決定！！ ～東九州グルメフェスタも同時開催～

「東九州リレーマラソン」が今年も開催されます！！
インターネットでのエントリー(参加申込)期限は平成29年2月19日(日)迄となっております！！
開催日時：平成29年3月20日(月・祝)10:00～14:30
場所：須美江家族旅行村(須美江ICから車で5分)
延岡市須美江町1450-2 TEL:0982-43-0201
(大会公式ホームページ <http://taikai.in/hkrm-nobeoka/>)



第1回(H27.3.21)開催時の様子
ゴール付近でのデッドヒート

シーニック・バイウェイとは：

アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる138のルートがあり、九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆ URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>



旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489